

修理基準 チェックリスト (家住宅) (保存活用計画番号 : .)

対象	基準	内容	判定	市確認欄
建築物	敷地割	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。		<input type="checkbox"/>
	位置・規模	・同上		<input type="checkbox"/>
	高さ	・同上		<input type="checkbox"/>
	構造	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。 ・旧状を損なわないよう、然るべき構造補強を図るよう努める。		<input type="checkbox"/>
	屋根	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。		<input type="checkbox"/>
	軒・庇	・同上		<input type="checkbox"/>
	外壁	・同上		<input type="checkbox"/>
	建具	・同上		<input type="checkbox"/>
	基礎	・同上		<input type="checkbox"/>
	色彩	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。		<input type="checkbox"/>
	設備機器等	・通りから見えにくい配置、形状とする。やむを得ず通りに面する場所に設置する場合は、町並みと調和する材料、仕上げ、着色をした外観上目立たない目隠しを行うものとする。 ・屋上設備は設置しない。やむを得ず設置する場合は、通りから見えにくい位置に設置するとともに、鶏籠山、的場山、白鷺山の主要な眺望点からの景観を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>
屋外広告物	・掲出数は必要最小限とし、材質、大きさ、位置、色彩等については、周囲の景観に調和したものとする。		<input type="checkbox"/>	
工作物等	門	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。		<input type="checkbox"/>
	塀	・同上		<input type="checkbox"/>
	石垣	・同上		<input type="checkbox"/>
	屋外広告物	・同上		<input type="checkbox"/>
環境物件	・町並みに調和するよう現状維持及び保全又は復旧とする。		<input type="checkbox"/>	

内容欄 整備内容を記載する (例: 2階建、高さ〇〇m 切妻造、本瓦葺き 〇〇色 (マンセル記号))

判定欄 ○: 基準に適合する ×: 基準に適合しない (整備対象がない場合は判定・内容欄に/線を記載する)

修理基準チェックリスト (●●家住宅主屋) (保存活用計画番号: 建・▲××)

記入例

対象	基準	内容	判定	市確認欄	
建築物	敷地割	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。			<input type="checkbox"/>
	位置・規模	・同上			<input type="checkbox"/>
	高さ	・同上			<input type="checkbox"/>
	構造	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。 ・旧状を損なわないよう、然るべき構造補強を図るよう努める。	柱、土台の腐朽箇所を取替修理	○	<input type="checkbox"/>
	屋根	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。	既存瓦の葺き替え	○	<input type="checkbox"/>
	軒・庇	・同上	鋼板葺き→瓦葺きに変更	○	<input type="checkbox"/>
	外壁	・同上	モルタル塗り→漆喰塗り仕上げに変更	○	<input type="checkbox"/>
	建具	・同上	アルミサッシ→木製建具に変更	○	<input type="checkbox"/>
	基礎	・同上			
	色彩	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。	外壁は白漆喰に復原 腰部分は板張りに変更		
	設備機器等	・通りから見えにくい配置、形状とする。やむを得ず通りに面する場所に設置する場合は、町並みと調和する材料、仕上げ、着色をした外観上目立たない目隠しを行うものとする。 ・屋上設備は設置しない。やむを得ず設置する場合は、通りから見えにくい位置に設置するとともに、鶏籠山、的場山、白鷺山の主要な眺望点からの景観を損なわないものとする。	エアコン室外機を敷地内に移設	○	
屋外広告物	・掲出数は必要最小限とし、材質、大きさ、位置、色彩等については、周囲の景観に調和したものとする。				
工作物等	門	・原則として、履歴を調査の上、現状維持又は然るべき旧状に復原する。			
	塀	・同上			
	石垣	・同上			
	屋外広告物	・同上			<input type="checkbox"/>
環境物件	・町並みに調和するよう現状維持及び保全又は復旧とする。			<input type="checkbox"/>	

市確認欄につき記入不要です

内容欄 整備内容を記載する (例: 2階建、高さ〇〇m 切妻造、本瓦葺き 〇〇色 (マンセル記号))

判定欄 ○: 基準に適合する ×: 基準に適合しない (整備対象がない場合は判定・内容欄に/線を記載する)

修景基準 チェックリスト (家住宅)

対象	基準	内容	判定	市確認欄
建築物	敷地割	・現状維持を原則とする。		<input type="checkbox"/>
	位置・規模	・両隣との位置及び前後の位置は、伝統的建造物の特性を維持したものとし、連続性を保つものとする。		<input type="checkbox"/>
	高さ	・地上2階建以下を原則とする。 ・主たる通り側の1階底の高さ及び2階屋根高さは、伝統的建造物の特性を維持したものとする。		<input type="checkbox"/>
	構造	・原則として在来軸組工法又は伝統工法とする。ただし、規模や用途等によりやむを得ず他の構造とする場合は、地区内に存在する類似する建造物の意匠を踏まえるなど、町並みと調和するものとする。		<input type="checkbox"/>
	屋根	・主たる通りに面する建築物の形態は、原則として切妻造り平入りとする。		<input type="checkbox"/>
		・その他の建築物の形態は、切妻造り、入母屋造り、寄棟造り等の勾配屋根とする。		<input type="checkbox"/>
		・材料は、原則として和瓦葺きとする等、伝統的建造物の特性を維持したものとする。		<input type="checkbox"/>
		・勾配は、原則として周囲の伝統的建造物と類似したものとする。		<input type="checkbox"/>
	軒・庇	・主たる通りに面する側の1階と2階の間には庇を設ける。		<input type="checkbox"/>
		・軒及び庇の規模、高さ、設置構造、勾配、意匠、仕上げ等は、伝統的建造物の特性を維持したものとし、連続性を保つものとする。		<input type="checkbox"/>
		・屋根材料は、原則として和瓦葺きとし、伝統的建造物の特性を維持したものとする。		<input type="checkbox"/>
	外壁	・材質、様式、意匠は、伝統的建造物の特性を維持したものとする。		<input type="checkbox"/>
	建具	・位置及び形態は、伝統的建造物の特性を維持したものとする。		<input type="checkbox"/>
		・建具は原則として木製とする。		<input type="checkbox"/>
・主たる通りから望見できる箇所にある建具には、伝統的な意匠の出格子や虫籠窓を設ける等、伝統的建造物の特性を維持したものとする。			<input type="checkbox"/>	
基礎	・基礎の立ち上がり部分は見えないようにする。		<input type="checkbox"/>	
色彩	・伝統的建造物の特性を維持したものとし、全体として町並みに調和したものとする。		<input type="checkbox"/>	
設備機器等	・通りから見えにくい配置、形状とする。やむを得ず通りに面する場所に設置する場合は、町並みと調和する材料、仕上げ、着色をした外観上目立たない目隠しを行うものとする。		<input type="checkbox"/>	
	・屋上設備は設置しない。やむを得ず設置する場合は、通りから見えにくい位置に設置するとともに、鶏籠山、的場山、白鷺山の主要な眺望点からの景観を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>	
屋外広告物	・掲出数は必要最小限とし、材質、大きさ、位置、色彩等については、周囲の景観に調和したものとする。		<input type="checkbox"/>	
工作物等	門	・規模、様式、材料、仕上げ、着色については、周囲の伝統的建造物の特性に合わせたものとする。		<input type="checkbox"/>
	塀	・同上		<input type="checkbox"/>
	石垣	・同上		<input type="checkbox"/>
	屋外広告物	・同上		<input type="checkbox"/>
車庫・駐車場	・駐車場を設ける場合は、原則として塀や垣等を設けるなどして、外部から見えないようにし、歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>	
	・車庫を設ける場合は、建築物の許可基準に従うものとする。		<input type="checkbox"/>	

内容欄 整備内容を記載する (例: 2階建、高さ〇〇m 切妻造、本瓦葺き 〇〇色 (マンセル記号))

判定欄 ○: 基準に適合する ×: 基準に適合しない (整備対象がない場合は判定・内容欄に/線を記載する)

修景基準 チェックリスト (●●家住宅主屋)

記入例

対象	基準	内容	判定	市確認欄	
建築物	敷地割	・現状維持を原則とする。	合筆等は無し	○	□
	位置・規模	・両隣との位置及び前後の位置は、伝統的建造物の特性を維持したものとし、連続性を保つものとする。	壁面線を周辺の伝統的建造物と連続する位置とした	○	□
	高さ	・地上2階建以下を原則とする。 ・主たる通り側の1階底の高さ及び2階屋根高さは、伝統的建造物の特性を維持したものとす。	地上2階建。最高の高さ及び底の高さは周辺の伝統的建造物を参考	○	□
	構造	・原則として在来軸組工法又は伝統工法とする。ただし、規模や用途等によりやむを得ず他の構造とする場合は、地区内に存在する類似する建造物の意匠を踏まえるなど、町並みと調和するものとする。	木造、在来軸組工法	○	□
	屋根	・主たる通りに面する建築物の形態は、原則として切妻造り平入りとする。	切妻平入	○	□
		・その他の建築物の形態は、切妻造り、入母屋造り、寄棟造り等の勾配屋根とする。			□
		・材料は、原則として和瓦葺きとする等、伝統的建造物の特性を維持したものとす。	和瓦葺き N4.0	○	□
	軒・庇	・勾配は、原則として周囲の伝統的建造物と類似したものとす。	4寸勾配	○	市確認欄につき記入不要です
		・主たる通りに面する側の1階と2階の間には庇を設ける。	下屋庇を設置	○	
		・軒及び庇の規模、高さ、設置構造、勾配、意匠、仕上げ等は、伝統的建造物の特性を維持したものとし、連続性を保つものとする。	周辺の伝統的建造物を参考	○	
	外壁	・屋根材料は、原則として和瓦葺きとし、伝統的建造物の特性を維持したものとす。	和瓦葺き N4.0	○	
		・材質、様式、意匠は、伝統的建造物の特性を維持したものとす。	漆喰塗り仕上げ、腰部分は板張り	○	
		・位置及び形態は、伝統的建造物の特性を維持したものとす。	周辺の伝統的建造物を参考	○	
	建具	・建具は原則として木製とする。	木製建具	○	
・主たる通りから望見できる箇所にある建具には、伝統的な意匠の出格子や虫籠窓を設ける等、伝統的建造物の特性を維持したものとす。		周辺の伝統的建造物を参考にし、木製縦格子を設置	○		
基礎	・基礎の立ち上がり部分は見えないようにする。	板張りで隠すよう工夫	○	□	
色彩	・伝統的建造物の特性を維持したものとし、全体として町並みに調和したものとす。	木部は自然系塗料で塗装 屋根は灰色 (N4.0)	○	□	
設備機器等	・通りから見えにくい配置、形状とする。やむを得ず通りに面する場所に設置する場合は、町並みと調和する材料、仕上げ、着色をした外観上目立たない目隠しを行うものとする。	エアコン室外機を敷地奥に設置	○	□	
	・屋上設備は設置しない。やむを得ず設置する場合は、通りから見えにくい位置に設置するとともに、鶏籠山、的場山、白鷺山の主要な眺望点からの景観を損なわないものとする。			□	
屋外広告物	・掲出数は必要最小限とし、材質、大きさ、位置、色彩等については、周囲の景観に調和したものとす。			□	
工作物等	門	・規模、様式、材料、仕上げ、着色については、周囲の伝統的建造物の特性に合わせたものとす。			□
	塀	・同上			□
	石垣	・同上			□
	屋外広告物	・同上			□
車庫・駐車場	・駐車場を設ける場合は、原則として塀や垣等を設けるなどして、外部から見えないようにし、歴史的風致を損なわないものとする。	駐車スペースを敷地奥に設置	○	□	
	・車庫を設ける場合は、建築物の許可基準に従うものとする。			□	

内容欄 整備内容を記載する (例：2階建、高さ〇〇m 切妻造、本瓦葺き 〇〇色 (マンセル記号))

判定欄 ○：基準に適合する ×：基準に適合しない (整備対象がない場合は判定・内容欄に/線を記載する)

許可基準チェックリスト（ ）【特定の有無： 有（ ）・無（ ）】

対象	基準	内容	判定	市確認欄
建築物	敷地割	・現状維持を原則とする。		<input type="checkbox"/>
	位置・規模	・町並みの一体性と連続性を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>
		・主たる通り側に面する建築物について、駐車スペース等を確保するためにやむを得ず建物を後退させる場合は、門や塀を設置し、町並みの連続性を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>
	高さ	・地上2階建以下を原則とする。やむを得ず3階建以上とする場合は3階建以上の壁面を後退させ、主要な通りから望見できないものとする。		<input type="checkbox"/>
		・屋根の高さは周囲の伝統的建造物と調和するものとする。		<input type="checkbox"/>
	構造	・主要構造は、原則として木造とする。ただし、規模や用途等によりやむを得ず他の構造とする場合は、外部意匠を考慮し、町並みと調和するものとする。		<input type="checkbox"/>
	屋根	・主たる通りに面する建築物の形態は、原則として切妻造り平入りとする。		<input type="checkbox"/>
		・その他の建築物の形態は、切妻造り、入母屋造り、寄棟造り等の勾配屋根とする。		<input type="checkbox"/>
		・材料及び勾配等については、歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>
	軒・庇	・主たる通りに面する側の1階と2階の間には庇を設ける。		<input type="checkbox"/>
		・軒、庇の出幅、高さは、周囲の伝統的建造物と合わせ、町並みとして調和のとれたものとする。		<input type="checkbox"/>
	外壁	・木材、土壁、石材、漆喰等の自然系素材を用いるよう努め、歴史的風致を損なわない位置、形態、仕上げとする。		<input type="checkbox"/>
	建具	・歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>
	基礎	・同上		<input type="checkbox"/>
色彩	・全体として歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>	
設備機器等	・歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>	
屋外広告物	・同上		<input type="checkbox"/>	
工作物等	門	・町並みと調和する規模、材料、仕上げ、着色とし歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>
	塀	・同上		<input type="checkbox"/>
	石垣	・同上		<input type="checkbox"/>
	屋外広告物	・同上		<input type="checkbox"/>
車庫・駐車場	・駐車場を設ける場合は、原則として塀や垣等を設けるなどして、外部から見えないようにし、歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>	
	・車庫を設ける場合は、建築物の許可基準に従うものとする。		<input type="checkbox"/>	
土地の形質の変更	・変更後の状態が歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>	
	・空地が生じた場合は、歴史的風致を損なわないよう管理運用を図る。		<input type="checkbox"/>	
樹木の伐採・植栽	・伐採・植栽後の状態が歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>	
土石類の採取	・採取後の状態が歴史的風致を損なわないものとする。		<input type="checkbox"/>	

内容欄 整備内容を記載する（例：2階建、高さ〇〇m 切妻造、本瓦葺き 〇〇色（マンセル記号））

判定欄 ○：基準に適合する ×：基準に適合しない（整備対象がない場合は判定・内容欄に／線を記載する）

許可基準チェックリスト (●●家住宅主屋) 【特定の有無： 有 () ・無】

記入例

対象	基準	内容	判定	市確認欄	
建築物	敷地割	・現状維持を原則とする。	合筆等はしていない	○	□
	位置・規模	・町並みの一体性と連続性を損なわないものとする。	板張りの塀を設置し、周囲の伝統的建造物との連続性に配慮している	○	□
		・主たる通り側に面する建築物について、駐車スペース等を確保するためにやむを得ず建物を後退させる場合は、門や塀を設置し、町並みの連続性を損なわないものとする。	板張りの塀を設置し、周囲の伝統的建造物との連続性に配慮している	○	□
	高さ	・地上2階建以下を原則とする。やむを得ず3階建以上とする場合は3階建以上の壁面を後退させ、主要な通りから望見できないものとする。	地上2階建	○	□
		・屋根の高さは周囲の伝統的建造物と調和するものとする。	周囲の伝統的建造物を超えていない	○	□
	構造	・主要構造は、原則として木造とする。ただし、規模や用途等によりやむを得ず他の構造とする場合は、外部意匠を考慮し、町並みと調和するものとする。	木造	○	□
	屋根	・主たる通りに面する建築物の形態は、原則として切妻造り平入りとする。	切妻平入としている	○	□
		・その他の建築物の形態は、切妻造り、入母屋造り、寄棟造り等の勾配屋根とする。			
		・材料及び勾配等については、歴史的風致を損なわないものとする。	和瓦葺き 4寸勾配 N4.0	○	□
	軒・庇	・主たる通りに面する側の1階と2階の間には庇を設ける。	通り沿いは庇を設置している	○	□
		・軒、庇の出幅、高さは、周囲の伝統的建造物と合わせ、町並みとして調和のとれたものとする。	周囲の伝統的建造物と同等の出幅としている	○	□
	外壁	・木材、土壁、石材、漆喰等の自然系素材を用いるよう努め、歴史的風致を損なわない位置、形態、仕上げとする。	板張り、漆喰調塗料仕上げ	○	□
	建具	・歴史的風致を損なわないものとする。	主たる通りは木製建具を設置 その他の面はアルミサッシ(木目調、茶系色としている)	○	□
	基礎	・同上	墨モルタル	○	□
色彩	・全体として歴史的風致を損なわないものとする。	周囲の伝統的建造物と調和する色彩にしている	○	□	
設備機器等	・歴史的風致を損なわないものとする。	主たる通りと直交する面に設置し、望見しにくくしている	○	□	
屋外広告物	・同上			□	
工作物等	門	・町並みと調和する規模、材料、仕上げ、着色とし歴史的風致を損なわないものとする。			□
	塀	・同上	既存塀の修理(瓦葺き替え、漆喰塗り仕上げ、板張り)	○	□
	石垣	・同上			□
	屋外広告物	・同上			□
車庫・駐車場	・駐車場を設ける場合は、原則として塀や垣等を設けるなどして、外部から見えないようにし、歴史的風致を損なわないものとする。	主たる通り沿いに塀を設置し、駐車区画が隠れるようにしている	○	□	
	・車庫を設ける場合は、建築物の許可基準に従うものとする。			□	
土地の形質の変更	・変更後の状態が歴史的風致を損なわないものとする。			□	
	・空地が生じた場合は、歴史的風致を損なわないよう管理運用を図る。			□	
樹木の伐採・植栽	・伐採・植栽後の状態が歴史的風致を損なわないものとする。			□	
土石類の採取	・採取後の状態が歴史的風致を損なわないものとする。			□	

市確認欄につき記入不要です

内容欄 整備内容を記載する(例：2階建、高さ〇〇m 切妻造、本瓦葺き 〇〇色(マンセル記号))

判定欄 ○：基準に適合する ×：基準に適合しない (整備対象がない場合は判定・内容欄に/線を記載する)